

令和3年1月29日

暦の上ではもうすぐ立春を迎えますが、もう少し寒い日が続きそうですね。真っ白になった園庭を見て、「雪が降ったね!」と大よろこびの子どもたち。冷たい風に頬や鼻を赤らめながらも、全身で季節を味わっています。寒い中でも身体をたくさん動かして健康で丈夫な体作りをしていきたいと思ひます。

インフルエンザや胃腸炎などの感染症が流行する時期になりますので、ご家庭においても手洗いやうがいなど、感染症予防に努めていきましょう。

2月の行事予定

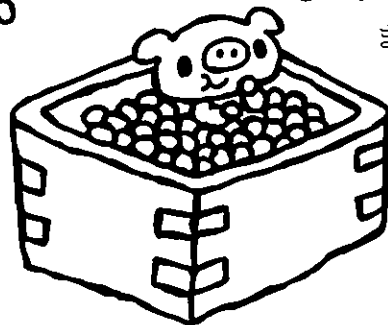
- 2日(火) 豆まき誕生会
- 3日(水) お店屋さんごっこ
- 5日(金) 避難訓練(地震)
- 19日(金) 不審者対応訓練
- 25日(木) クッキー作り
(きりん)

3月の行事予定

- 3日(水) ひなまつり誕生会
- 4日(木) 避難訓練
- 13日(土) 卒園式
- 17日(水) お別れ会
- 26日(金) 修了式

おしらせ

- 2月3日(水)に全クラス対象のお店屋さんごっこを予定しています。感染症には十分に気を付けながら、異年齢児交流を楽しみたいと思ひます。
- 2月25日(木)にきりん組がクッキー作りをします。エプロン・三角布の用意を22日(月)までお願いします。
- きりん組は、2月にお楽しみ会を予定してします。日程が決まりましたら、後日お知らせ致します。



- きりん組の卒園式が3月13日(土)に予定しています。例年はぞう組が在園児代表として参加をしていましたが、今年は、年長児保護者、保育士で温かく送りたいと思ひます。詳細は後日配布する「卒園式のご案内」をご覧ください。

新型コロナウイルスとインフルエンザ

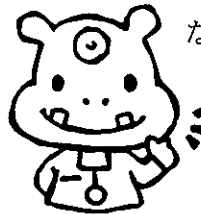
新型コロナとインフルエンザにはいくつか異なる点があることが分かっています。

新型コロナウイルス…38度前後の熱が4日以上続き、くしゃみ鼻水は少ない。

味覚・嗅覚症状は必ず出るわけではないものの、出た場合はキムチの味が分からなくなるほどの症状がでる。

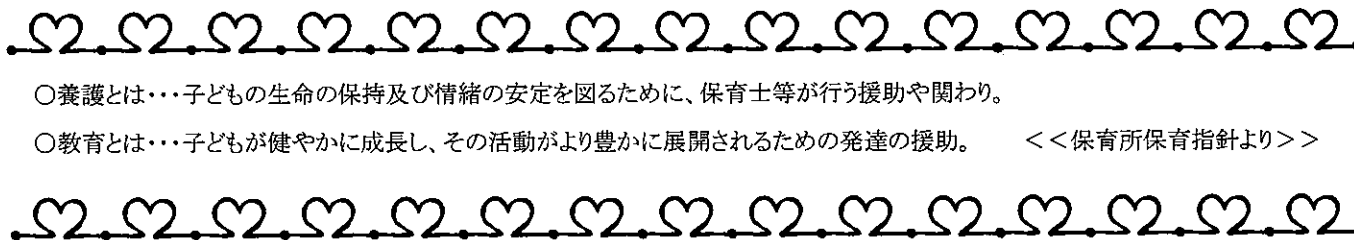
インフルエンザ…39度以上の高熱が出るが1、2日で解熱する。くしゃみ鼻水があり、咳は少ない。筋肉痛や関節痛もあり、動けなくなるほどの倦怠感が出る。息切れ、下痢、腹痛はほとんどない。

冬場は新型コロナとインフルエンザの両方が流行されることが予想されています。どちらも重要なのは、感染予防を徹底することです。保育園は集団の生活となりますので、体調不良の際には、早期に受診して頂き、適切な休息を取り、感染が広がらないようにご協力をお願いします。又、家庭の中に感染症にかかった方がいる場合の送迎は、玄関での受け入れになりますので、必ず保育士までお声がけ下さい。





2月の保育目標



○養護とは…子どもの生命の保持及び情緒の安定を図るために、保育士等が行う援助や関わり。

○教育とは…子どもが健やかに成長し、その活動がより豊かに展開されるための発達の援助。 <<保育所保育指針より>>

【ひよこ組】

- (養護) ・一人一人の体調や生活リズムに留意ながら、寒い時期を健康的に過ごせるようにする。
 ・保育士との温かい関わりの中で、安心して過ごせるようにする。
 (教育) ・冬の自然に触れ、外界に対する好奇心や、関心を育て、体を動かすことを楽しむ。
 ・保育士の仲立ちの下、子ども同士の関わりを楽しむ。

☆一人一人の体調や生活リズムを把握し、健康的に過ごせるようにしたいと思います。また、こまめに室温調節や換気を行ない、保育室や玩具の消毒を行なったりして快適に過ごせるようにしたいと思います。子どもの甘えや欲求を言葉にして受け止めながら、優しく抱っこをしたり、十分にスキンシップを図ったりしながら、安心して過ごせるようにしていきます。

天気の良い日は、戸外で冬の自然に触れる機会を設けていきたいと思います。雪や氷に触れ、一人一人の発見や驚きを受け止め、共感しながら、自然への興味が持てるよう働きかけていきたいと思います。子ども達同士の関わりを温かく見守り、保育士が仲立ちとなり、関わりを深めていけるようにしたいと思います。また、言葉にならない思いを優しく丁寧に代弁して受け止め、言葉やしぐさを知らせていき、気持ちが伝わる喜びや、満足感を感じられるようにしたいと思います。

【ぺんぎん組】

- (養護) ・健康管理に十分留意し、冬期を健康的に過ごせるようにする。
 ・一人一人の甘えを温かく受け止め、温かい雰囲気の中で過ごせるようにする。
 (教育) ・自分の気持ちを言葉や態度で伝え、友達や保育士との関わりを楽しむ。
 ・雪や氷など冬の自然に触れながら、体を動かして遊ぶことを楽しむ。

☆家庭と連携を図りながら、健康観察を丁寧に行ない一人一人の体調管理に努めていきたいと思います。保育士が笑顔で温かい雰囲気を作っていくながら一人一人の思いや甘えを十分に受け止め、一対一の温かい関わりを大切にし、安心感を持てるようにしていきたいと思います。

保育士が笑顔で見守り、自分の思いを言葉で表現し、受け止めてもらえる喜びを感じられるようにしていきたいと思います。又、「○○だったね」と優しく言葉を補足したり、代弁したりすることで安心感に繋げていきたいと思います。雪や息の白さなど、自然現象を発見した喜びや驚きに共感し、自然への興味や関心が持てるようにしていきたいと思います。又、転倒などの安全面に十分に留意していきたいと思います。

【うさぎ組】

- (養護) ・健康管理に十分留意し、感染症予防に努めながら、冬季を健康的に過ごせるようにする。
 ・温かい雰囲気の中、一人一人が安心して過ごせるようにする。
 (教育) ・冬の自然に触れ、戸外遊びを楽しむ。
 ・興味があることや経験したこと等を生活や遊びの中で保育士と共に好きなように表現する。

☆戸外遊び後の手洗いうがいの仕方を丁寧に知らせ、室内の換気や加湿を十分行い、感染症予防に努めます。又、一人一人の甘えや思いを温かく受け止め、安心して過ごせるようにします。

雪の積もった日には、積極的に戸外へ出て遊び、雪や氷等の冬の自然を楽しめるようにします。又、晴れた日にも寒さに負けず戸外へ出て遊び、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わえるようにします。

お店屋さんごっこやおままごと等、経験したことを遊びの中で表現することを保育士と一緒に遊びながら、楽しめるようにしていきます。

【くま組】

- (養護) ・体調の変化や感染症に留意し一人一人が健康に過ごせるようにする。
 (教育) ・寒さに負けず、冬の遊びを思いきり楽しむ。
 ・友達と簡単なルールのある遊びや集団遊びを通して一緒に遊ぶことを楽しむ。

☆気温の変化が出やすい時期なので室内の温度に十分配慮し健康的に過ごせるようにしたいと思います。又、手洗いうがいを丁寧にこなす姿を大いに褒め自信に繋げ清潔に過ごし感染症予防に努めていきたいと思います。天気の良い日には戸外遊びを積極的に取り入れ冬にも健康的に過ごせるよう体力づくりをしていきたいと思います。又運動が好きなクラスなので鉄棒や縄跳び等活動に取り入れ頑張る姿を十分に認め、保護者の方と成長を喜びあっていきたいと思います。雪が降った際には引き続き雪遊びも楽しみたいと思っています。

気の合う友達と一緒にいる姿はみんな嬉しむので引き続き子ども同士の関わりを深められるよう見守っていききたいと思います。

【ぞう組】

- (養護) ・保健的で安全な環境を作り、寒い時期を健康に過ごせるようにする。
 (教育) ・進級への期待を持ち、意欲的に生活しようとする。生活しようとする。
 ・友達との関わりを深めると共に異年齢児との関わりを楽しむ。
 ・冬の自然に触れ、興味や関心を深める。

☆冬の生活の仕方や大切なことを分かり易く知らせ、自ら気付いたり、進んで行ったり、身に付くようにしていきます。丁寧にこなす姿を温かく見守りながらその姿を大いに褒め、自信や次への意欲に繋げていくようにします。

子ども同士で話し合うことを楽しむ姿を認め友達や異年齢児との関わりを温かく見守っていくようにします。

冬の自然を発見した喜びや疑問に答えながら、自然現象への興味や関心が深まるようにしていきます。転倒などには十分注意し、約束事を確認しながら安全に遊べるようにしていきます。

【きりん組】

- (養護) ・子ども一人一人の就学への期待や不安を温かく受け止め、安心して過ごせるようにする。
 (教育) ・友達の良さを認め合いながら仲間意識を高め、遊びを進めていくことを楽しむ。
 ・冬の自然現象に興味や関心を持ち、観察したり遊ぶことを楽しむ。

☆一人一人の思いに寄り添い、就学への期待や不安等を温かく受け止めながら、就学へ向けて意欲的に過ごしたり、楽しみながら過ごせるようにしていきます。

友達と一緒に話し合いながら遊びを展開したり、ルールを決めて活動する姿を認め、楽しさに共感、友達との関わりが更に深まるようにしていきます。雪が降った日には、戸外で雪遊びをしたり、降る様子やつらら、霜等の自然現象を観察しながら、一人一人の発見した喜びや驚きに共感し、自然への興味が深まるようにしていきます。